



文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業  
独立行政法人日本芸術文化振興会



劇団たんぽぽ北海道・宮城県・長野県・静岡県巡回公演

厚生労働省推薦

わが命 ゆずり葉のごとく

あなたたちへ



# ゆずり葉の季節

絵／百川 拓人




2018年 8月25日(土) 26日(日) 北海道立道民活動センターかでの2.7

●開演／〈25日〉1回目15:00 2回目19:00 〈26日〉15:00 (開場30分前)

●料金／前売1,500円 当日2,000円 学生1,000円 (小学校低学年以下の入場はご遠慮ください。)〈全席自由〉

【チケット取り扱い】・札幌子ども劇場協議会 TEL011-736-1437 ・劇団たんぽぽ北海道事務所 TEL011-873-3611

・  [pia.jp/t](http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=1830573) (Pコード: 487872) <http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=1830573>  
0570-02-9999 セブンイレブン、チケットぴあ本舗

主催：公益社団法人教育演劇研究協会／劇団たんぽぽ

後援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、一般社団法人北海道医師会、一般社団法人札幌市医師会、社会福祉法人北海道社会福祉協議会  
公益社団法人北海道社会福祉士会、一般社団法人北海道介護福祉士会、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会  
一般社団法人北海道介護支援専門員協会、公益社団法人北海道看護協会、一般社団法人北海道薬剤師会  
一般社団法人札幌薬剤師会、一般社団法人北海道歯科医師会、札幌歯科医師会、北海道新聞社、AIR-G'エフエム北海道



公益社団法人 教育演劇研究協会  
劇団 **たんぽぽ**

【電話予約・お問い合わせ】 劇団たんぽぽ TEL:053-461-5395 FAX:053-461-6378



# はる ゆずり葉の季節

作・松下哲子 演出・ふじたあさや 立案:小野空志(医療法人社団 心)  
音楽:川崎絵都夫 美術:矢羽田輝伸 照明:坂本義美 音響:山北史郎  
衣裳:たんぽぽ衣裳部 制作:上保節子

～家で看取る～ もし、あなたの家族が家で死にたいと言ったら、あなたはどうしますか？

## 【あらすじ】

制服を着て、カメラの前に立つ美咲。美咲は、この春から、中学生になる。

美咲のすぐ隣には、ベッドに横たわる祖母とし子。そして、父、母、叔母。さらに、とし子のかかりつけの医師や看護師がとし子を囲み、カメラに向かって笑っている。幸せそうな家族写真だ。しかし、この時、すでにとし子は、亡くなっている。なぜ、こんな写真を撮ることになったのか。撮ることができたのか。

初めて、身近な人の命と向き合うことになったとき、家族それぞれの思いが交錯する。

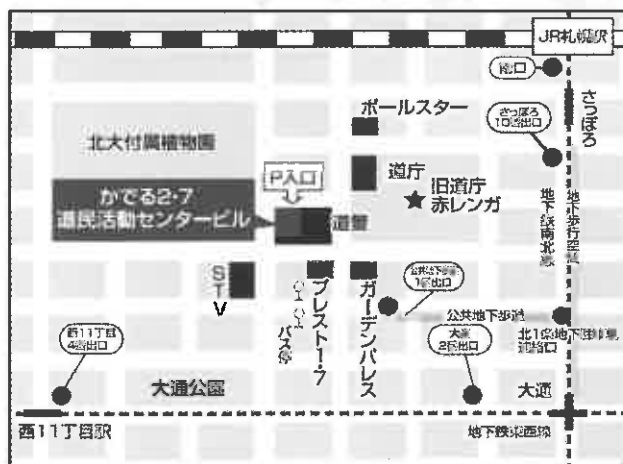
「旅立つとし子が残したものは？」「それを受け取った家族の想いとは？」

## 【交通アクセス】北海道立道民活動センターかでの2・7

札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

TEL 011-204-5100

- JR 札幌駅南口：徒歩13分
- 地下鉄 さっぽろ駅(10番出口)：徒歩9分  
大通駅(2番出口)：徒歩11分  
西11丁目駅(4番出口)：徒歩11分
- JRバス北1条西7丁目(停留所)：徒歩4分
- 中央バス北1条西7丁目(停留所)：徒歩4分
- 公共地下歩道(地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口をお通り下さい。)1番出口：徒歩4分
- 地下駐車場あり(有料 車高2.0mまで)



## チケット取り扱い

・札幌子ども劇場協議会 TEL011-736-1437 ・劇団たんぽぽ北海道事務所 TEL011-873-3611  
・チケットぴあ(Pコード:487872) <http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=1830573> セブンイレブン、チケットぴあ本舗

※FAX(053-461-6378)でお申し込みの方は、以下の申込書をお使いください。チケットは当日受付にて引き換えになります。

ふりがな 氏名		<b>〈お申込み枚数〉</b> (ご覧になる公演に○をお付け下さい。)	
連絡先 住所	〒	①8/25(土)15:00 開演	一般 枚
電話	( )	②8/25(土)19:00 開演	学生 枚
		③8/26(日)15:00 開演	

電話予約  
お問い合わせ

公益社団法人 教育演劇研究協会



〒435-0015 静岡県浜松市東区子安町323-3

☎ 053-461-5395 FAX 053-461-6378

<http://www.gekidan-tanpopo.com/>

ホームページの  
お問合せフォームから  
予約できます。





# 演劇で観る「ささえあう命」のお話

～人は誰もが老い、いつか最期を迎えます。その最期を地域で暮らすために・・・～

## ご覧いただいた方々の感想より

- ・笑いあり、涙ありの素晴らしい舞台でした！！医療者側、家族側、そして何より本人さんの感情がリアルでした。
- ・ケアマネをしています。ご家族の方や、利用者様の事、考えるいい機会になりました。
- ・いろいろな立場、いろいろな人の感情が生々しく、涙があふれ、みんな同じ気持ちなのだと思わせられました。
- ・笑いあり、感激あり、素晴らしかったです。
- ・人生を生き切つて、家族の在り方、大切さを学びました。
- ・涙を流したのは、久しぶり。生きる尊さと会話の大切さを知った。
- ・愛する家族に見守られながらも死の深淵に向かうことの心の動きを深く感じるようになりました。命を紡ぎ、つながっていく。私は何を残せるか。一日を精一杯生きていこうと感じました。
- ・現実的にはどうかなあ？今、自分は、この問題に悩んでいる所です。
- ・ぜひ、中学校、高校で公演をしてもらいたいと思いました。これからの若い人たちに観てもらいたい。
- ・看護師として、働いています。大変興味あるセリフや家族の気持ち、考えさせられました。これからのかわり方を大切にしていきたい。

信濃毎日新聞 (2017年6月30日掲載)

## 長野で旗揚げ 劇団「たんぼぼ」創立70年



## 帰郷公演で「助け合い」考えて

長野県上田市の信濃毎日新聞に掲載された記事の抜粋。劇団たんぼぼの70周年記念公演「助け合い」について、地域での活動や、介護の重要性について語られている。記事は、劇団の歴史や、今回の公演の意義、そして地域での活動について詳しく説明している。

静岡新聞 (2017年3月4日掲載)

## 介護問題 演じ訴え

劇団たんぼぼ70周年公演「助け合い」の一場面。介護問題について、演劇を通じて訴えかけられている。記事は、公演の概要や、観客の反応について詳しく説明している。

生きて生きて 子どもたち  
親から子へとつながり続けるバトン  
めぐる命 今ある奇跡  
命の軌跡 ゆずり葉  
～テーマソングより～

## 佐久と長野で16・17日に記念公演

### 在宅でのみとり テーマに

16日佐久市、17日長野市で行われる記念公演の概要。公演は、在宅介護の課題や、地域での活動について詳しく説明している。

## 「家でみとる」 テーマに演劇



中日新聞 (2018年2月13日掲載)



創立70周年記念公演で劇を披露する団員  
=3日午後、浜松市浜北区の浜北文化センター

県内公演は前売り1,500円、当日2,000円。問い合わせは電話053-0953(46)→530953へ。日曜は次の通り。かっこ内は観劇時間。  
静岡市 静岡市民総合施設  
14日午後6時半  
牧之原市 相良総合センター  
15日午後7時  
清水市 清水文化会館  
16日午後7時  
浜松市 福祉交流センター  
20日午後2時50分